

日興 Web IR Day (2021年 8-9月)

住友商事株式会社

インベスターリレーションズ部 課長代理

桑島 麗奈



Sumitomo Corporation

Enriching lives and the world

Contents

01	住友商事株式会社 概要	P.03
02	新中期経営計画「SHIFT 2023」	P.08
03	DXへの取り組み	P.16
04	サステナビリティ経営の高度化・次世代エネルギー	P.21
05	株主還元	P.26
06	最後に	P.28

1. 住友商事株式会社 概要

住友の事業精神を象徴する言葉

確実を旨とし浮利に趨らず

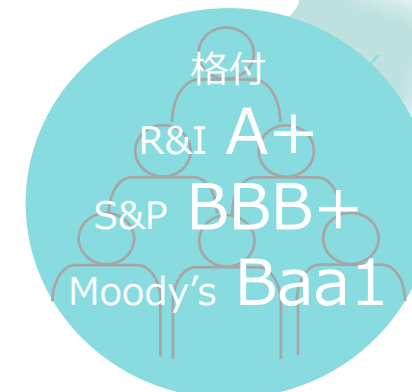
企画の遠大性

自利利他公私一如

進取の精神

会社概要

(2021年3月31日現在)



※1 国際会計基準（IFRS）に基づく親会社の所有者に帰属する持分。

※2 世界の発展を牽引するグローバルカンパニーの1社として、米フォーチュン誌の選出するFortune Global 500に26年間選出されています。

事業概要



金属事業部門



輸送機・建機事業部門



インフラ事業部門



メディア・デジタル事業部門



生活・不動産事業部門

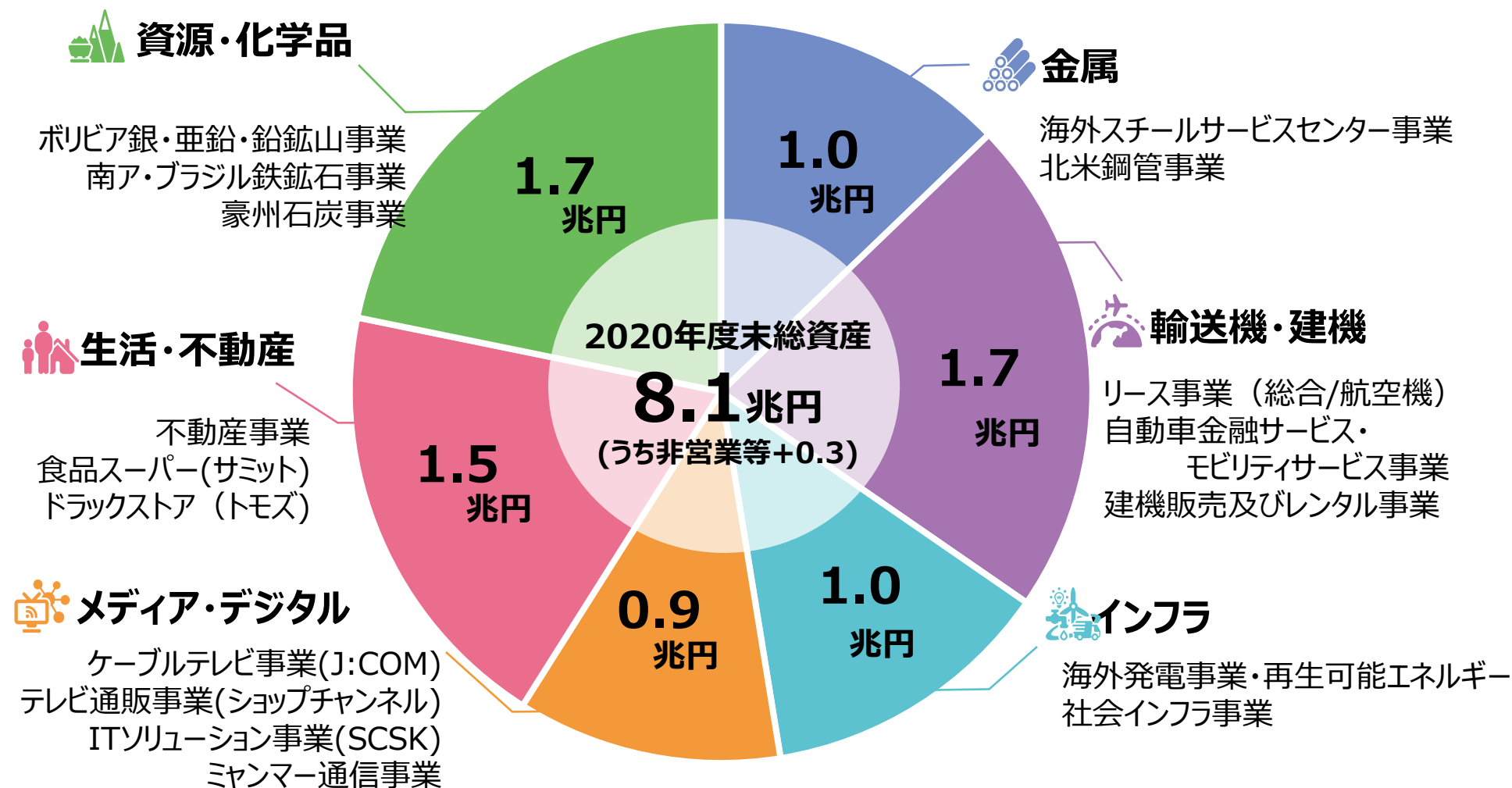


資源・化学品事業部門



エネルギーイノベーション・
イニシアチブ

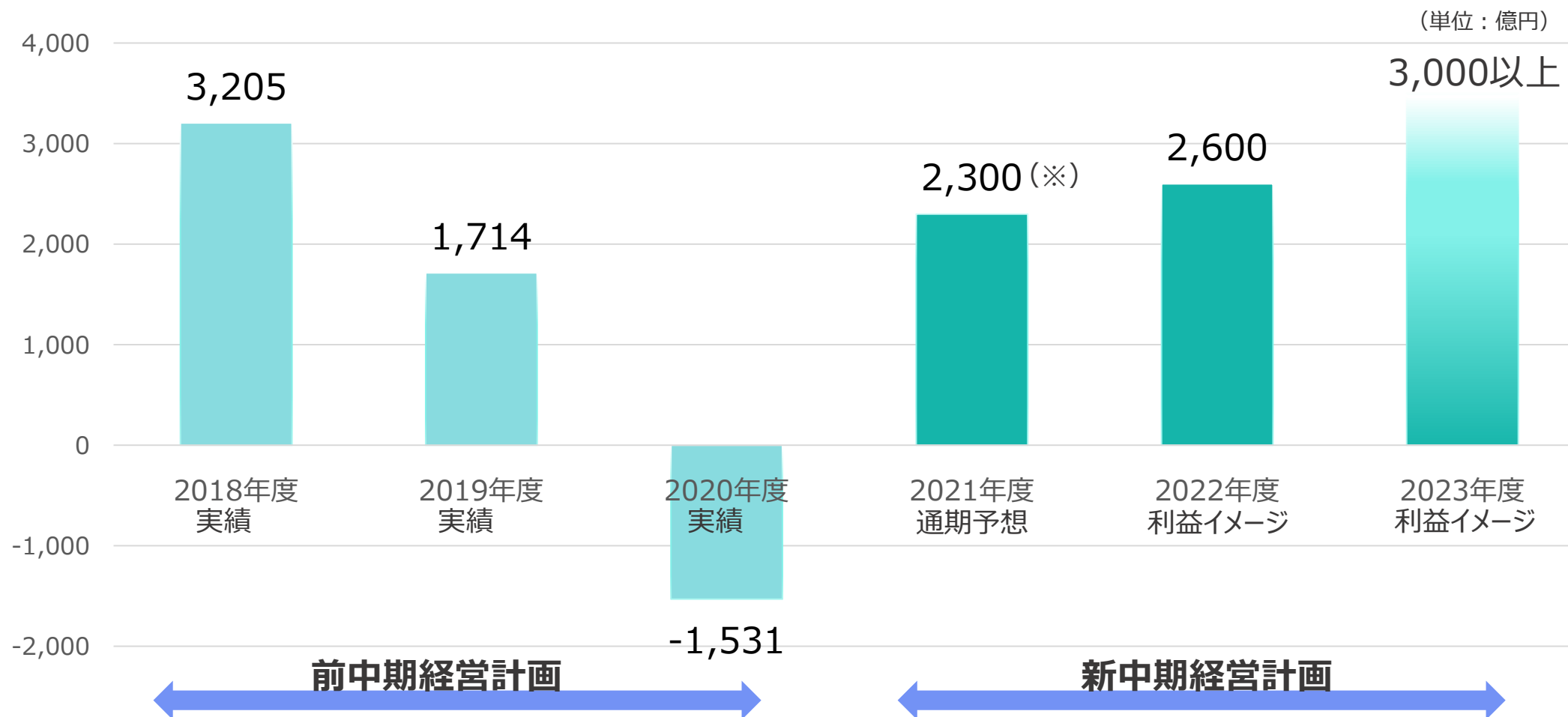
資産ポートフォリオ



2. 新中期経営計画「SHIFT 2023」

過去の実績と今後の見通し

当期利益又は損失（親会社の所有者に帰属）



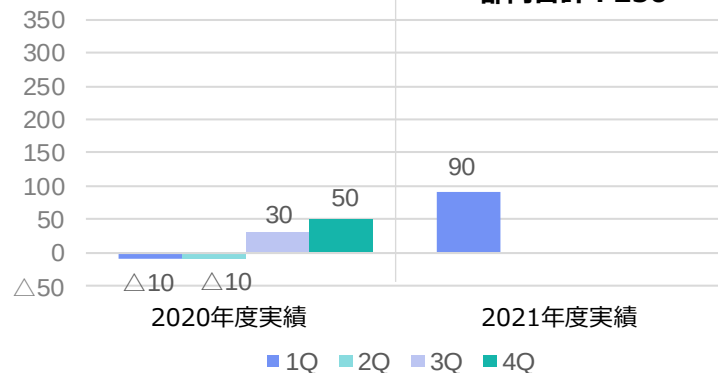
セグメント別 一過性を除く業績 四半期推移（2020年度／2021年度）

(単位：億円)

金属



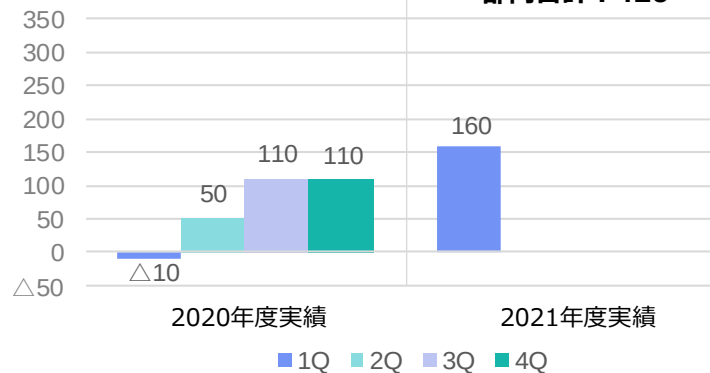
部門合計：70

通期見通し（8月）
部門合計：250

輸送機・建機



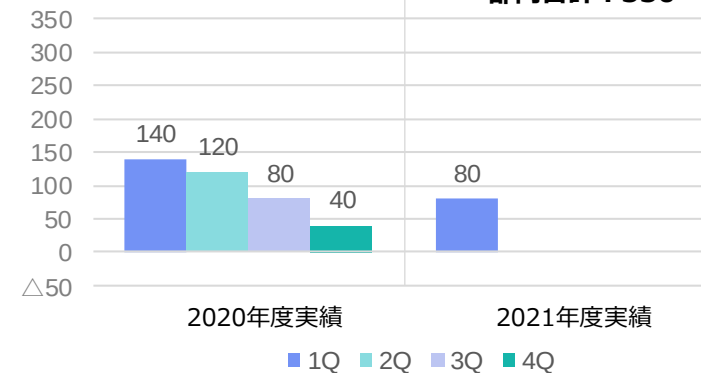
部門合計：260

通期見通し（8月）
部門合計：420

インフラ



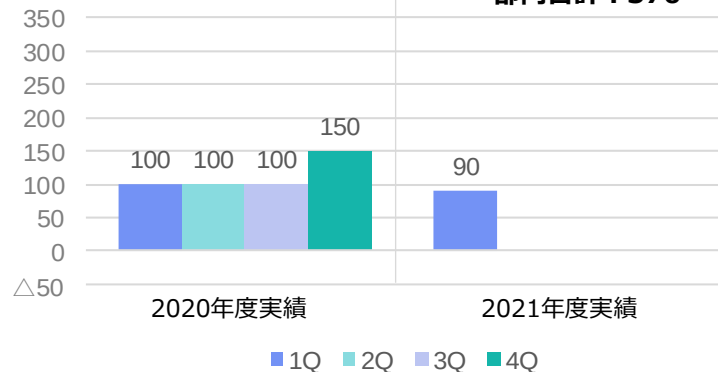
部門合計：390

通期見通し（8月）
部門合計：330

メディア・デジタル



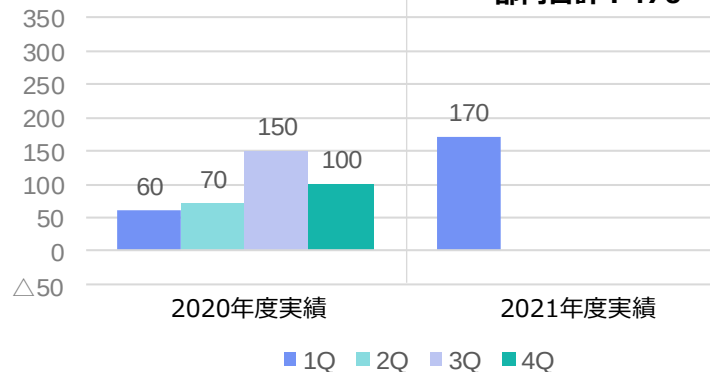
部門合計：440

通期見通し（8月）
部門合計：370

生活・不動産



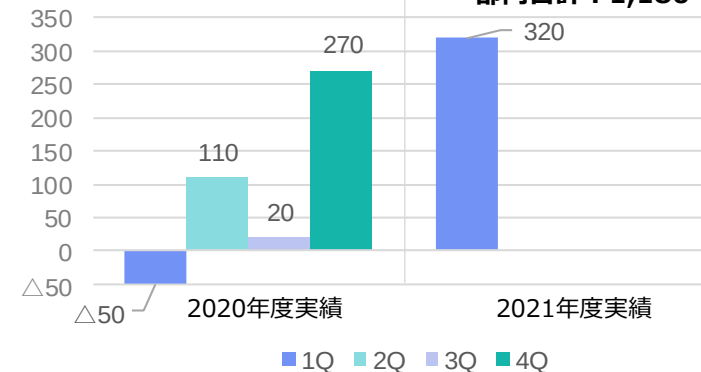
部門合計：390

通期見通し（8月）
部門合計：470

資源・化学品



部門合計：360

通期見通し（8月）
部門合計：1,180

※ 一億の位を四捨五入して表示しております。

2021年4月1日付の機構改正に伴い、2020年度実績を組み替えて表示しております。10

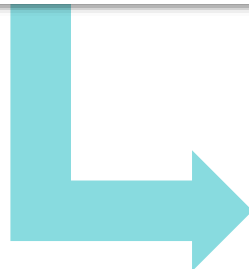
過去の振り返りと課題認識

強み

長年にわたり、バリューアップを実現してきた事業群

課題

事業ポートフォリオの収益力と下方耐性の強化



- 「資産入替」の加速
- 「新規投資案件」の着実な収益化
- 「新たなコア事業」の育成

とるべき方向性



個別事業の徹底強化／事業の実力に応じた経営資源の配分

新中期経営計画「SHIFT 2023」の目指す方向性

事業ポートフォリオのシフト
（高い収益性と下方耐性の強いポートフォリオへ）

DXによるビジネス変革

サステナビリティ経営高度化

仕組みのシフト
（実効性の担保）

経営基盤のシフト

事業ポートフォリオの方向性・戦略

事業ポートフォリオのシフト

(高い収益性と下方耐性の強いポートフォリオへ)

【短期】

成長投資に向けた
資産入替の徹底
(バリュー実現)

【短中期】

強みを活かした
収益の柱の強化育成
(バリューアップ・
注力事業)

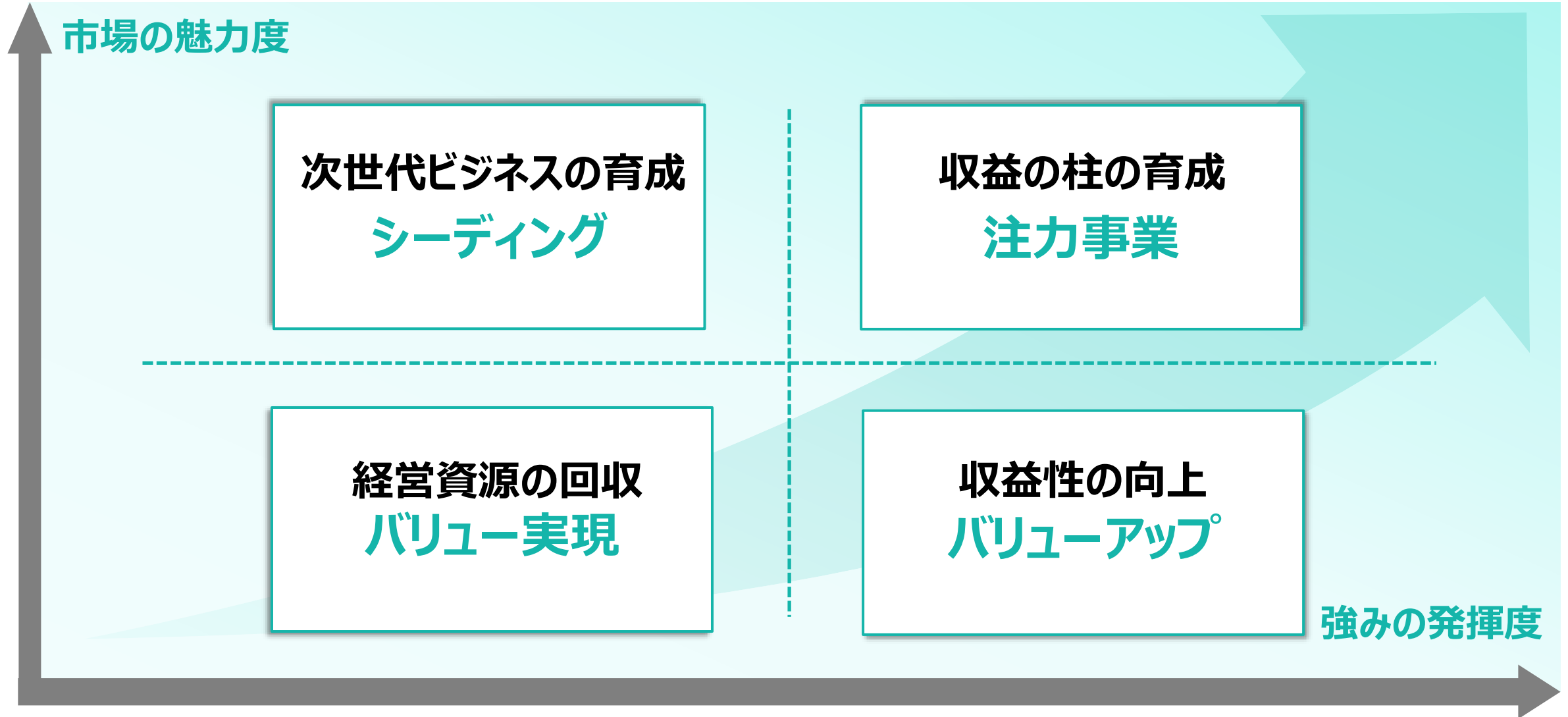
【中長期】

社会構造変化への
挑戦
(シーディング)

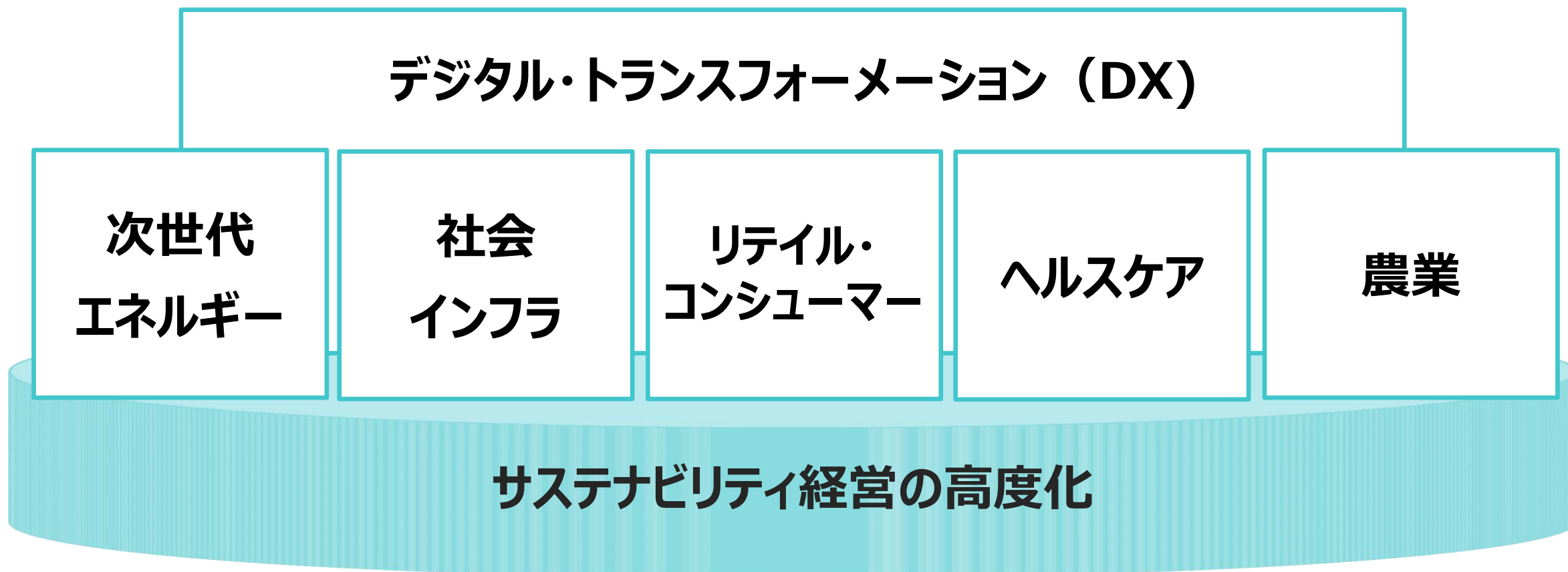
DXによるビジネス変革

サステナビリティ経営高度化

事業ポートフォリオの方向性・戦略(続き)



次世代成長戦略テーマ



3. DXへの取り組み

DXへの取り組み状況



「DX注目企業2021」

(*経済産業省・東京証券取引所選定「DX銘柄」)

「DX認定事業者」

(*経済産業省選定「DX認定制度」)

事例：国内スーパーマーケット事業（サミット）における取り組み



店舗数 118店舗
 (東京、神奈川、千葉、埼玉)

年間売上高 3,105億円



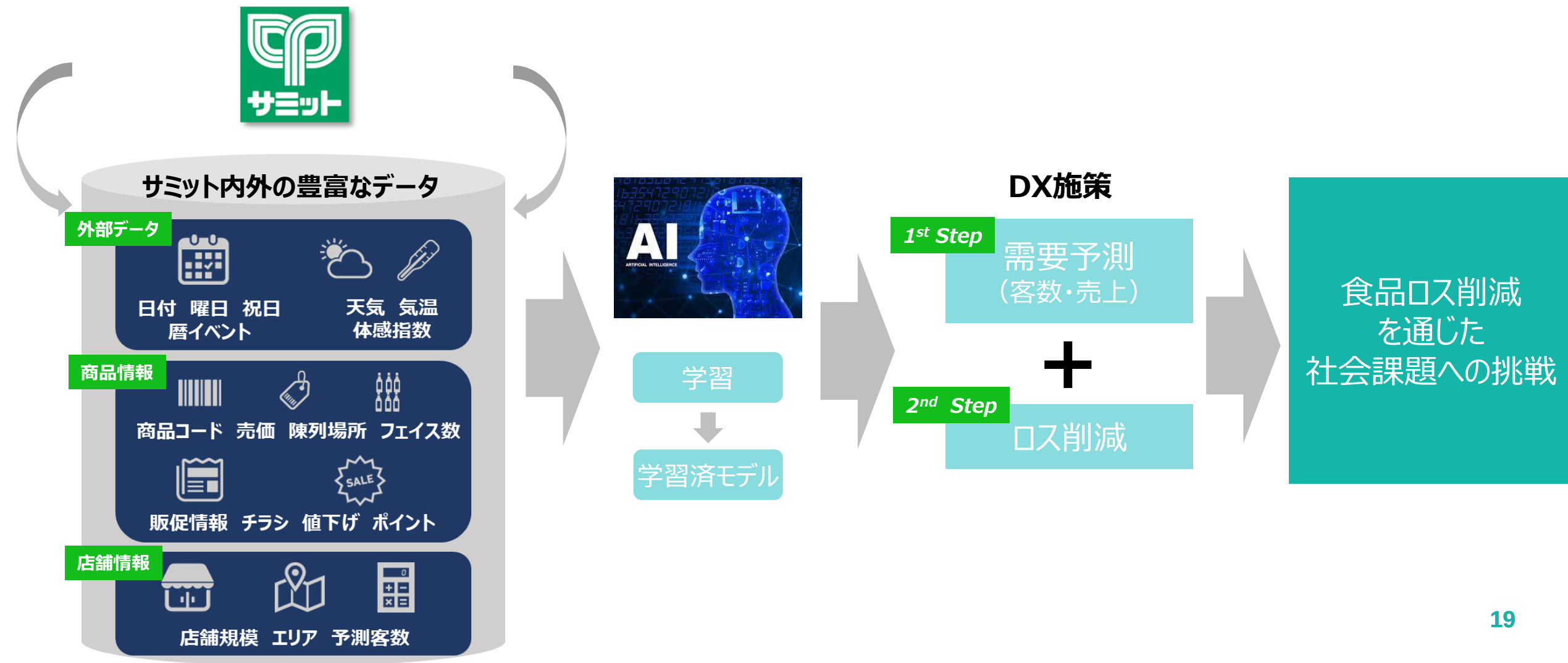
サミットストア神田スクエア店（2020年7月オープン）

事例：サミットにおけるリテイルDXの推進

サミットの事業基盤から得られる豊富なデータ

データを活用したAI学習と
アルゴリズムによるアウトプット

最適化されたデータアウトプットに
よるDX施策と改善効果



住友商事グループを支える消費者ビジネス



ドラッグストア事業
(Tomod's)



食品スーパー事業
(サミット)



ビル事業
(KANDA SQUARE)



映画事業



携帯電話販売事業
(T-GAIA)



テレビ通販事業
(SHOP CHANNEL)



ケーブルテレビ事業
(J:COM)



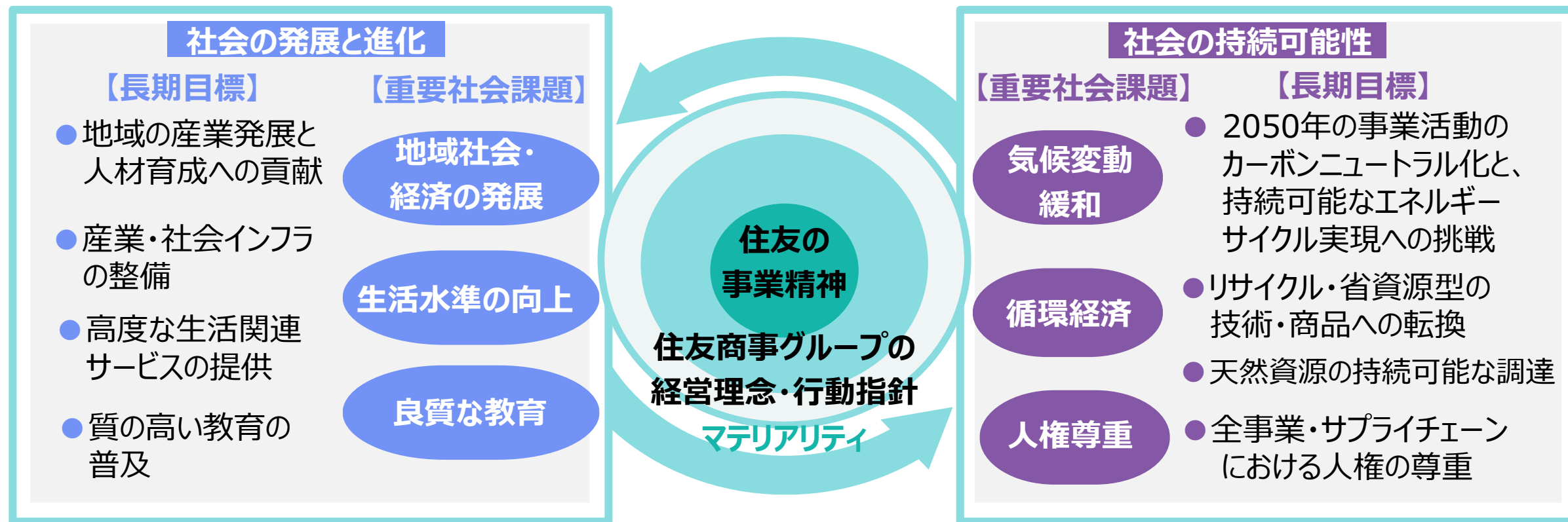
商業施設事業
(グランエミオ所沢)

4.サステナビリティ経営の高度化

・次世代エネルギー

住友商事グループのサステナビリティ経営

住友商事グループの重要社会課題と長期目標



- 総合商社の多様な人的リソース
- 多彩なビジネスノウハウ
- グローバルネットワーク
- 事業パートナーや取引先とのビジネスリレーション

エネルギーイノベーション・イニシアチブ（EII）の設立

新たな営業組織EIIを設立、カーボンニュートラル社会の実現に資する次世代事業創出を目指す

設立目的

社会課題解決による持続可能な社会の実現

- SDGs達成に向けた、当社「サステナビリティ経営高度化」のコア・アクティビティ
- 「気候変動の緩和」「循環経済」等当社の重要社会課題解決への取り組み
- 「脱炭素・循環型エネルギーシステム構築」によるカーボンニュートラル社会の実現

次世代事業創出モデルの構築

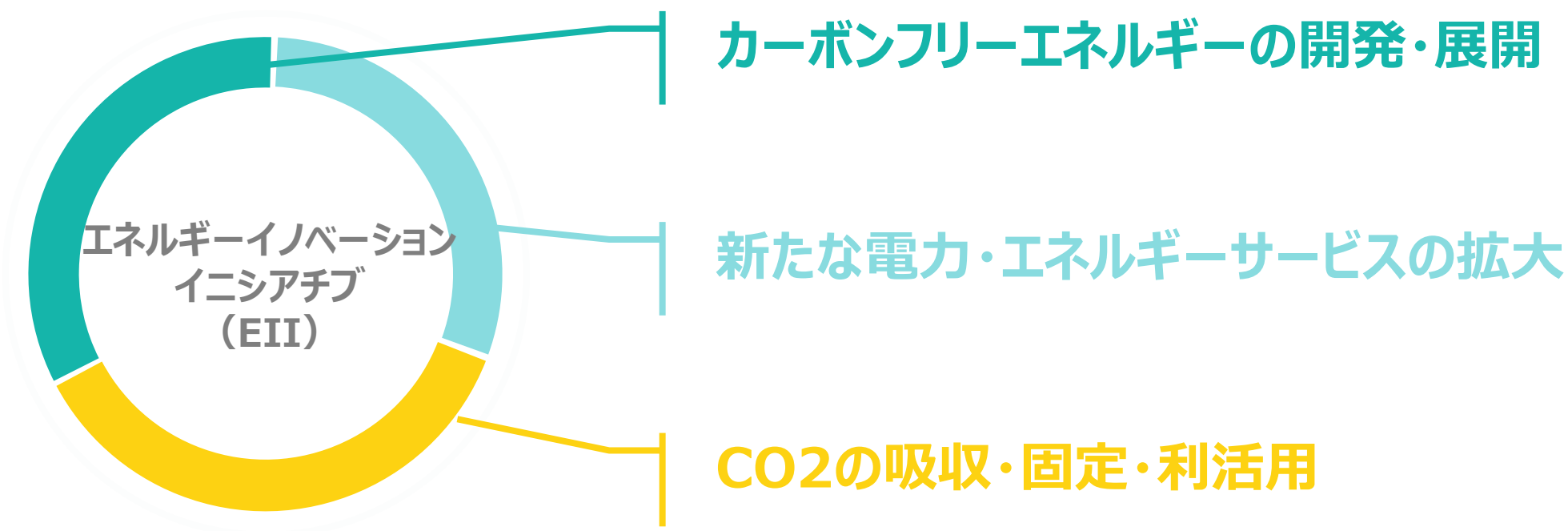
- プロジェクトを主体とする組織運営による機動的な事業開発
- 社外・各部門から多様な人材・知見を集約した多角的なアプローチ
- 全社のグランドデザインを描くことでの一貫性のある戦略策定

当社の将来収益基盤の確立

- 次世代事業創出を通じ、当社の収益の柱に育てていく
- 全社経営資源を集中投下、投資実行の意思決定と結果責任を一元化
- 短期での収益化実現と中長期での社会実装を両輪とした収益基盤づくり

EIIが取り組む主な事業領域

- 脱炭素・循環型エネルギーシステムを目指し、3つの事業分野で組織横断的に取り組む
- 国・地域ごとに異なる状況に合わせた事業を展開する



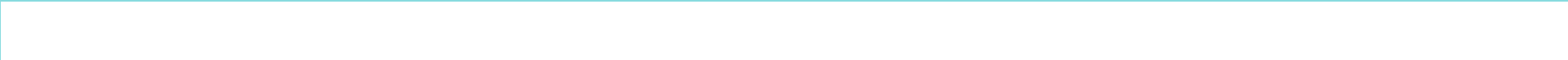
事例：福島県浪江町における水素を活用した街づくり支援



- 2021年1月25日 福島県・浪江町と住友商事は、「**水素の利活用及びまちづくりに関する連携協定書**」を締結
- 浪江町の恵まれた自然や歴史、文化、そして復興の取り組みとして進められている様々なチャレンジと、多岐にわたる分野での人材・知見・経験を持つ住友商事の協働により、持続可能で賑わいのあるまちづくりを目指す

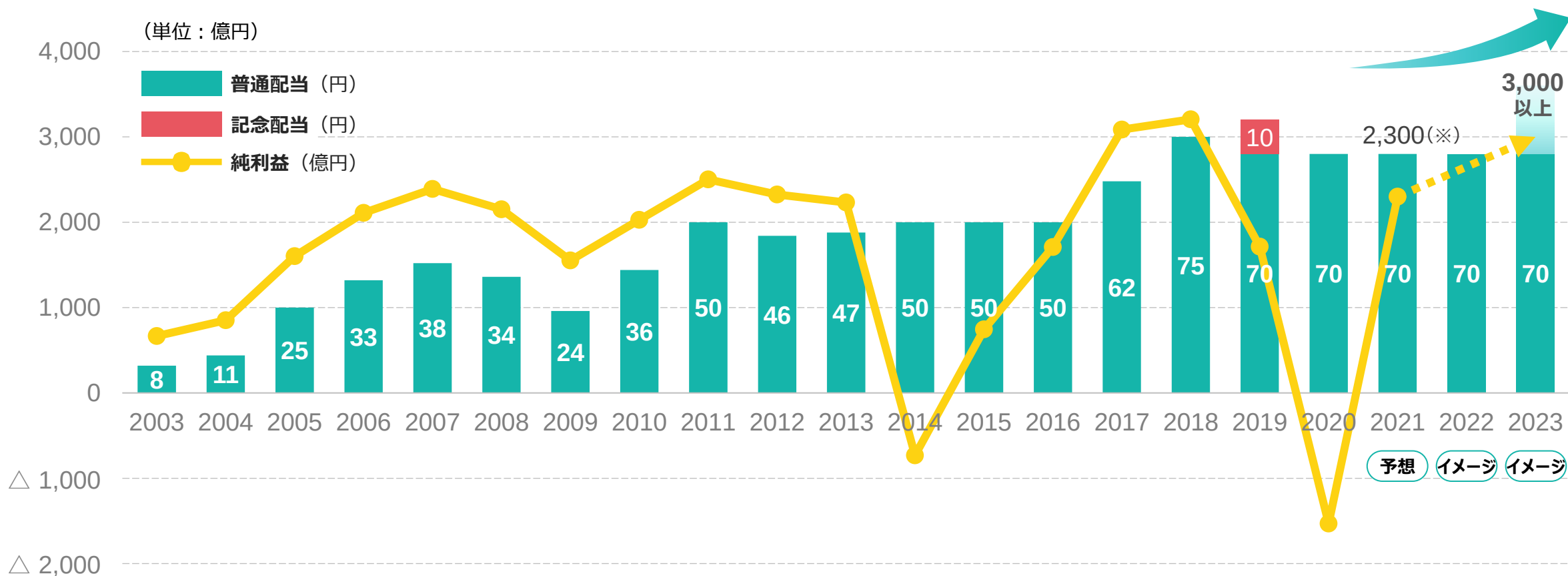


5. 株主還元



株主還元

長期にわたり安定した配当を行うことを基本方針としつつ、中長期的な利益成長による配当額増加を目指す



6. 最後に

当社IR情報

当社HPにおいて、IR情報を掲載しております



- 個人株主・投資家の皆様へ

[個人株主・投資家の皆様へ | 住友商事 \(sumitomocorp.com\)](https://www.sumitomocorp.com/)

- 2021年度1Q決算情報

[決算情報 | 住友商事 \(sumitomocorp.com\)](https://www.sumitomocorp.com/)

- 統合報告書

[2020年度：統合報告書／アニュアルレポート | 住友商事 \(sumitomocorp.com\)](https://www.sumitomocorp.com/)

- Investor Day

[Investor Day | 住友商事 \(sumitomocorp.com\)](https://www.sumitomocorp.com/)



Enriching lives and the world